

令和4年度 市政アンケート調査 第5回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民682人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 :令和4年4月7日から令和5年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内:郵送・メール、回答:郵送・WEB】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第5回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和4年9月22日から10月6日まで
- (2) 調査対象者数
- 674人
- (3) 回答者数
- 576人
- (4) 有効回答率
- 85.5%
- (5) 調査テーマ
- ①「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
 - ②「『食』の安全・安心」について
 - ③「図書館の利用」について
 - ④「福岡市の行政運営の取り組み」について

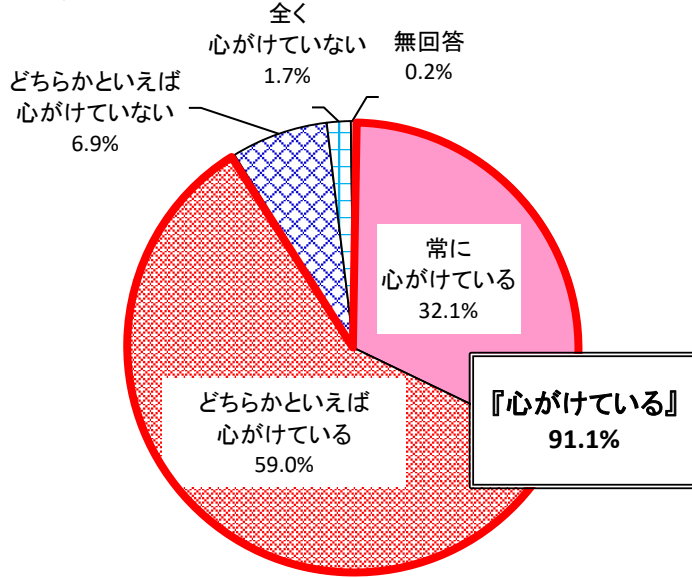
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『安心』=「安心」+「どちらかといえば安心」

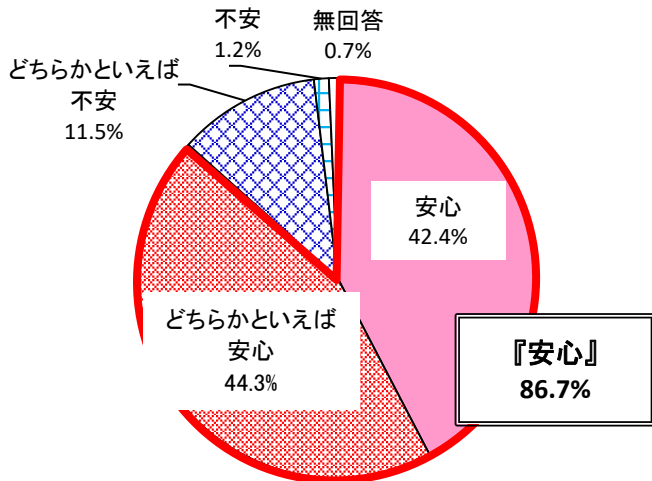
①「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について(N=576)

《節水をどの程度心がけているか》

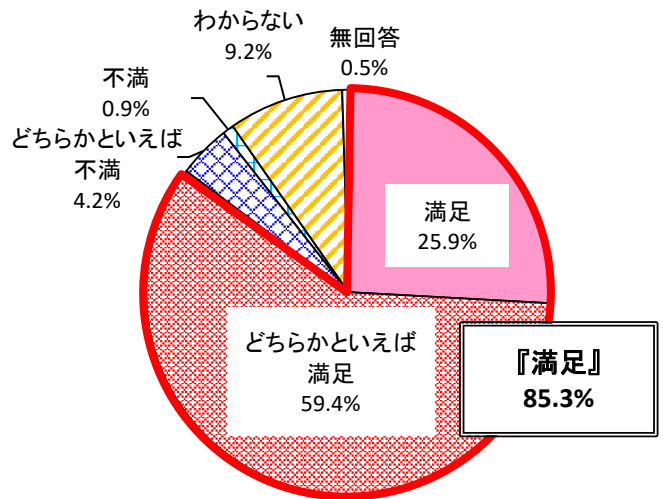


『心がけている』と回答した方が、91.1%となりました。

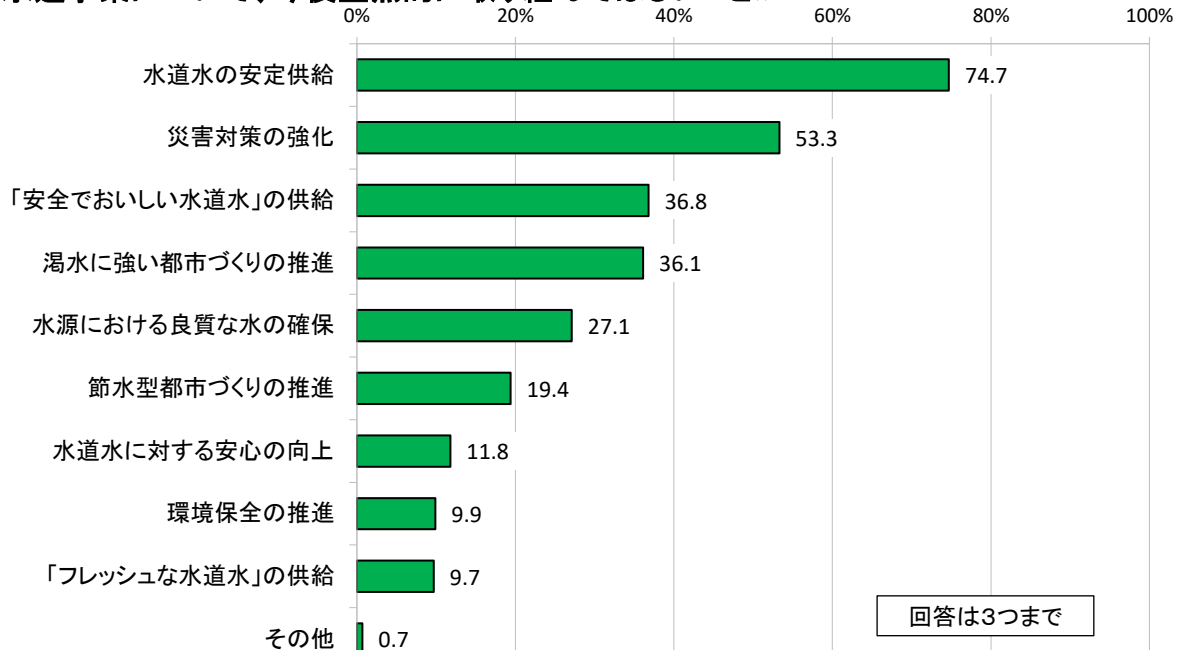
《水道水の安全性についてどのように感じているか》



《現在の水道事業に満足しているか》



《水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいこと》

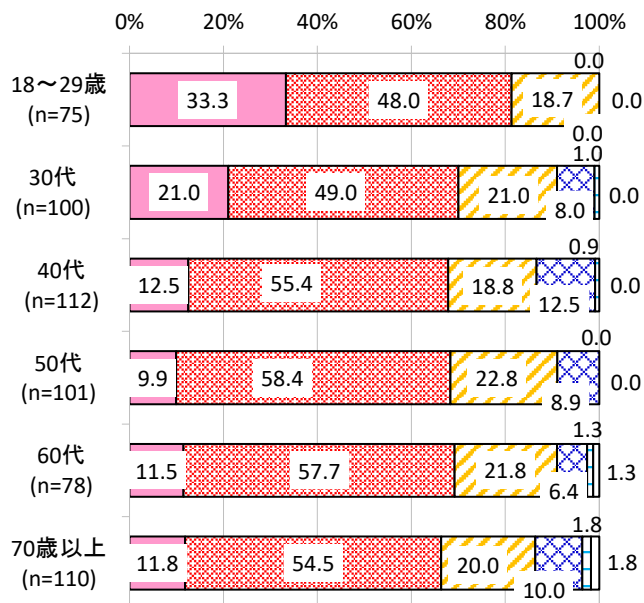
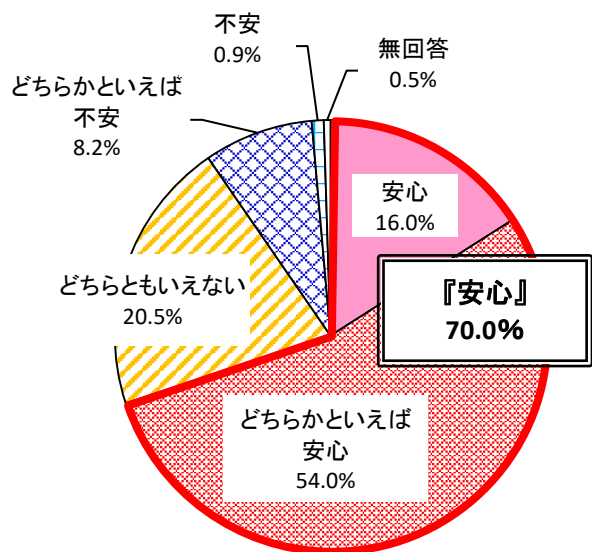


回答は3つまで

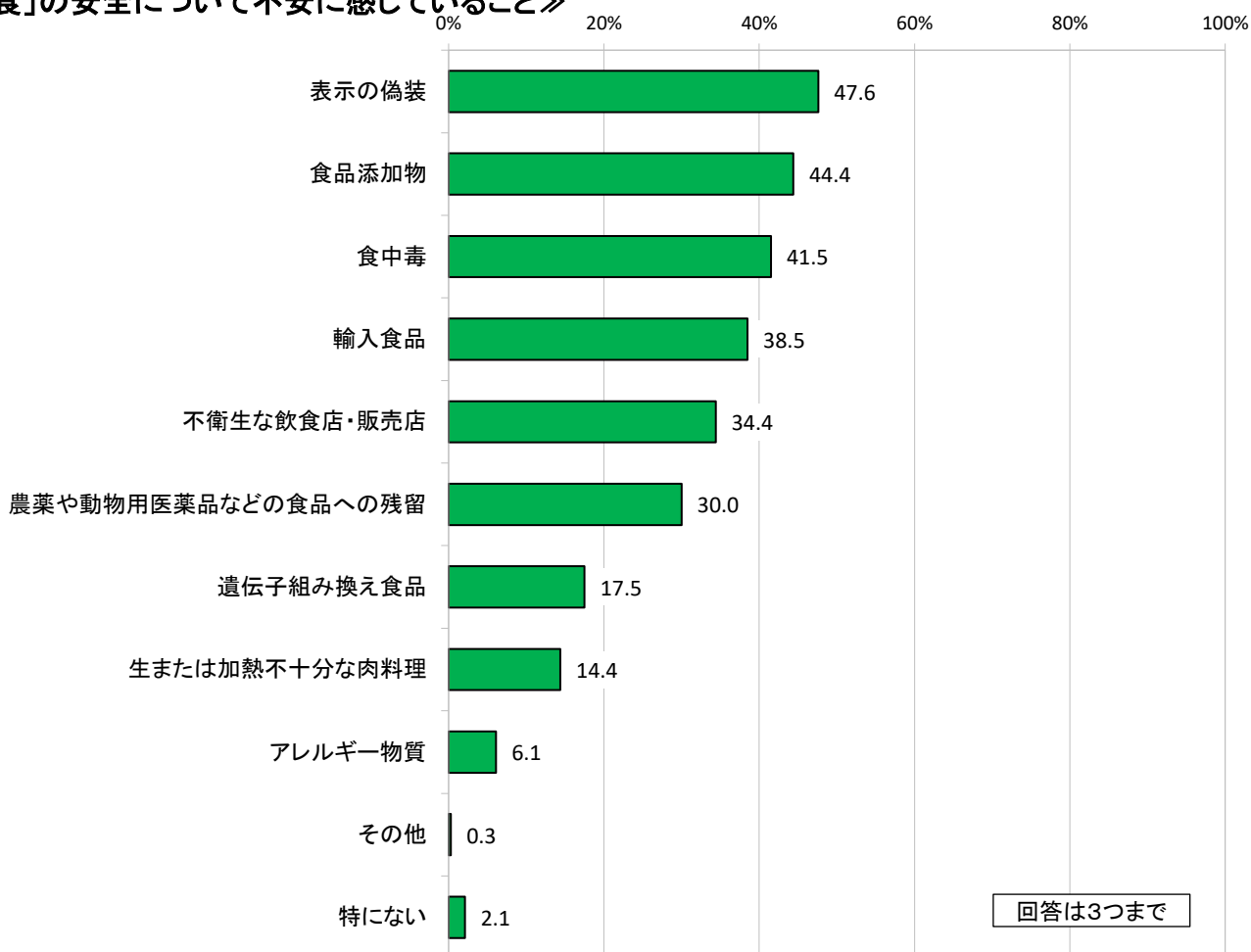
②「『食』の安全・安心」について(N=576)

《「食」の安全・安心についてどのように感じているか》

安心 どちらかといえば安心 どちらともいえない どちらかといえば不安 不安 無回答

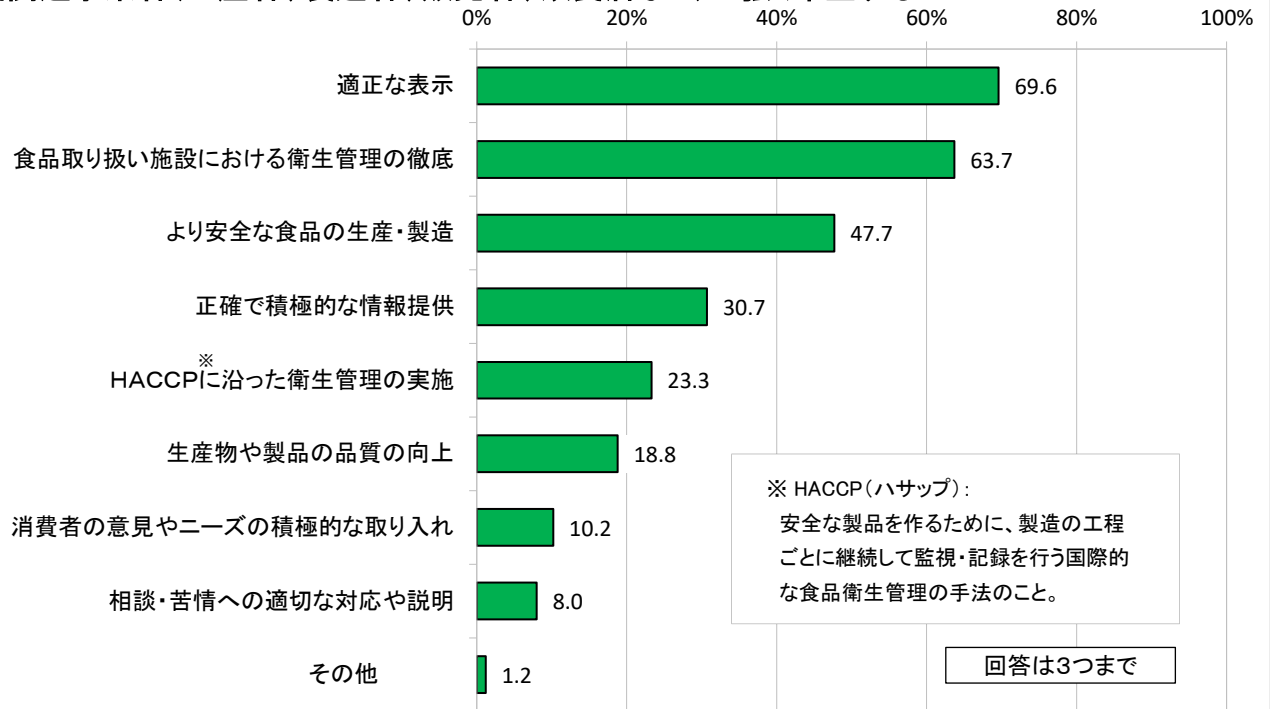


《「食」の安全について不安に感じていること》



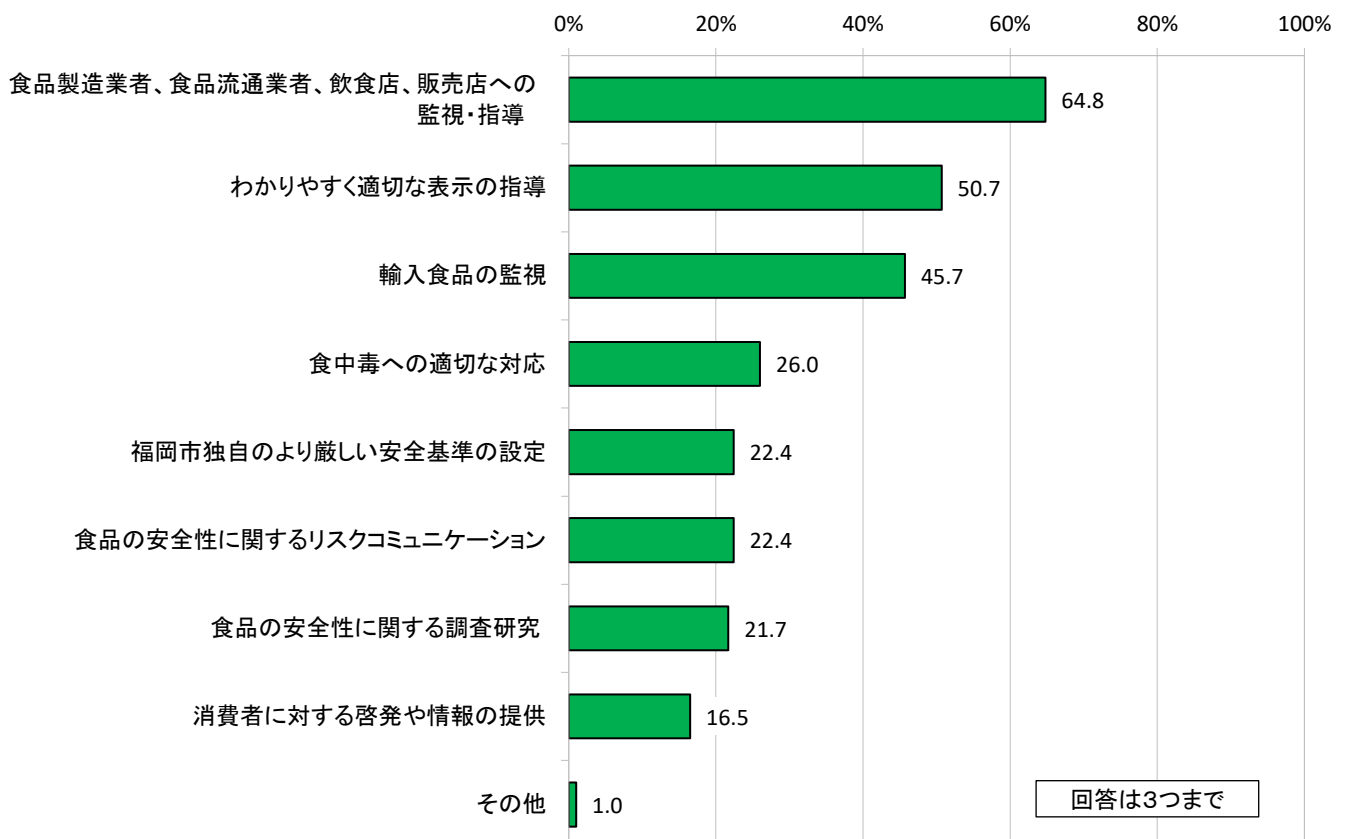
「表示の偽装」が47.6%と最も多く、次いで「食品添加物」が44.4%、「食中毒」が41.5%となりました。

《食品関連事業者(生産者、製造者、販売者、飲食店など)に強く希望すること》



「適正な表示」が69.6%と最も多く、次いで「食品取り扱い施設における衛生管理の徹底」が63.7%、「より安全な食品の生産・製造」が47.7%となりました。

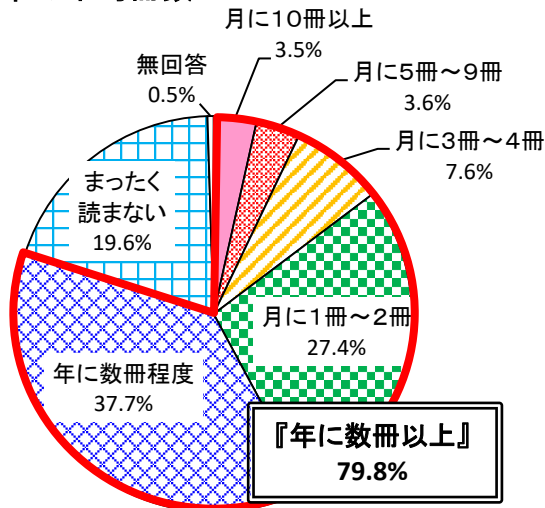
《「食」の安全確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



「食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導」が64.8%と最も多く、次いで「わかりやすく適切な表示の指導」が50.7%、「輸入食品の監視」が45.7%となりました。

③「図書館の利用」について(N=576)

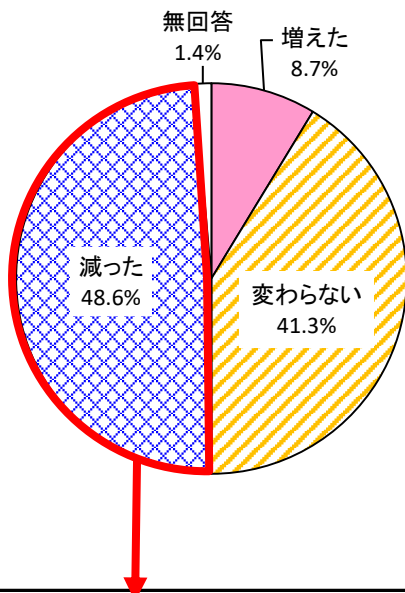
《1か月に読む本の平均冊数》



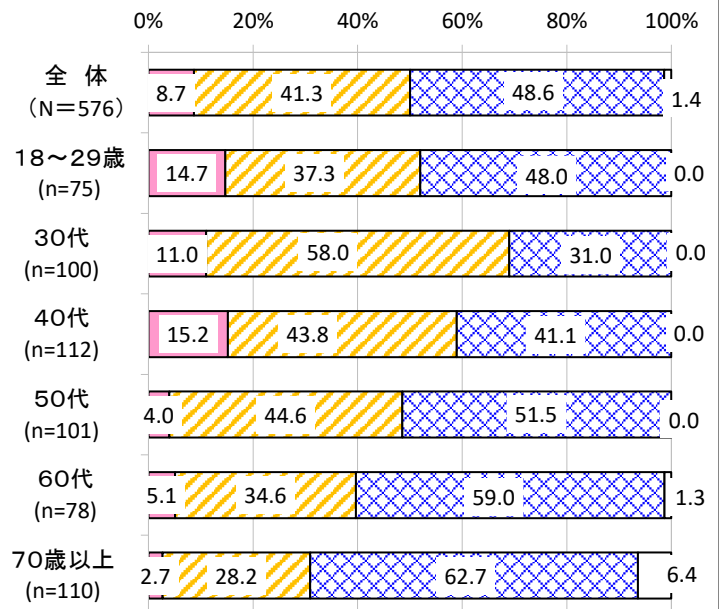
※このアンケートでは「本」に電子書籍は含まれますが、漫画、雑誌は含まないものとします。

『年に数冊以上』と回答した方は79.8%となりました。

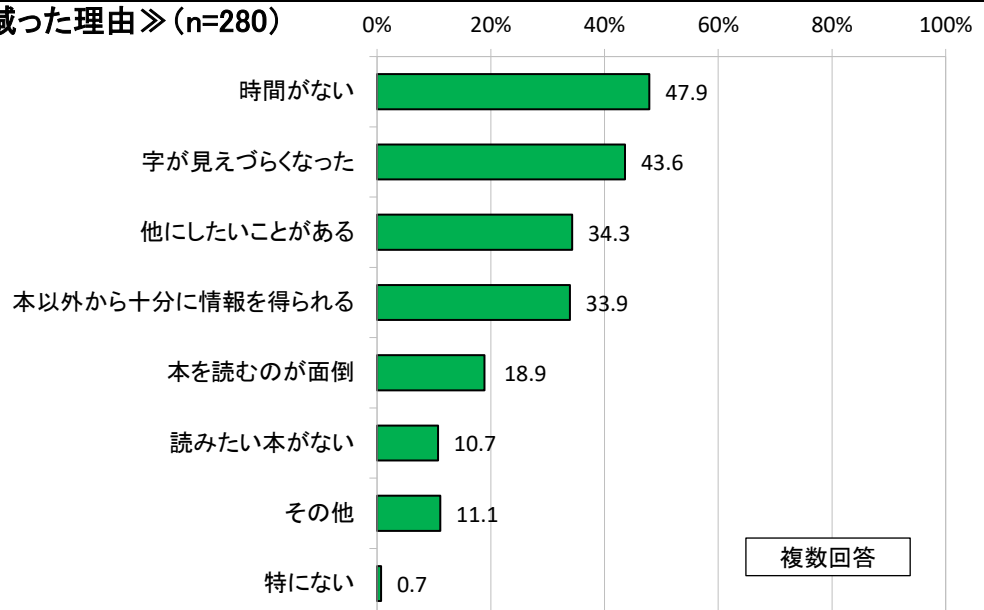
《2~3年前と比べた1日の読書時間の変化》



■ 増えた ■ 変わらない ■ 減った □ 無回答

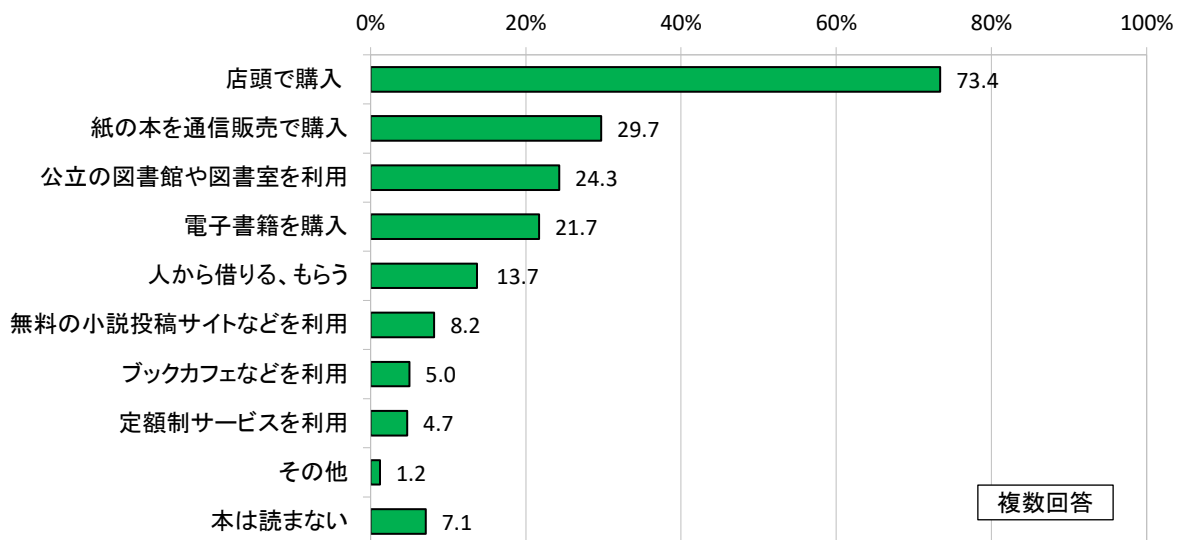


《読書をする時間が減った理由》(n=280)

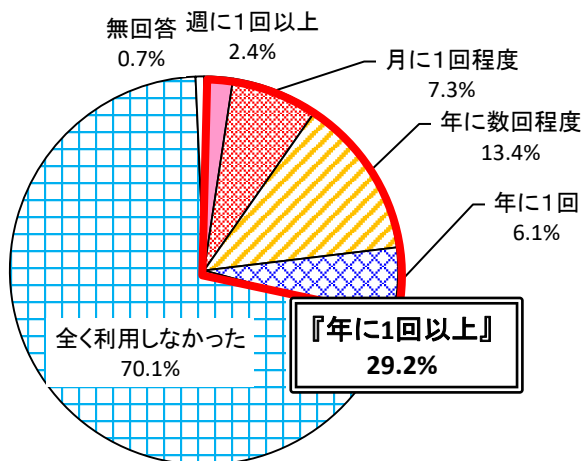


複数回答

《どのような方法で、読むための本を入手しているか》

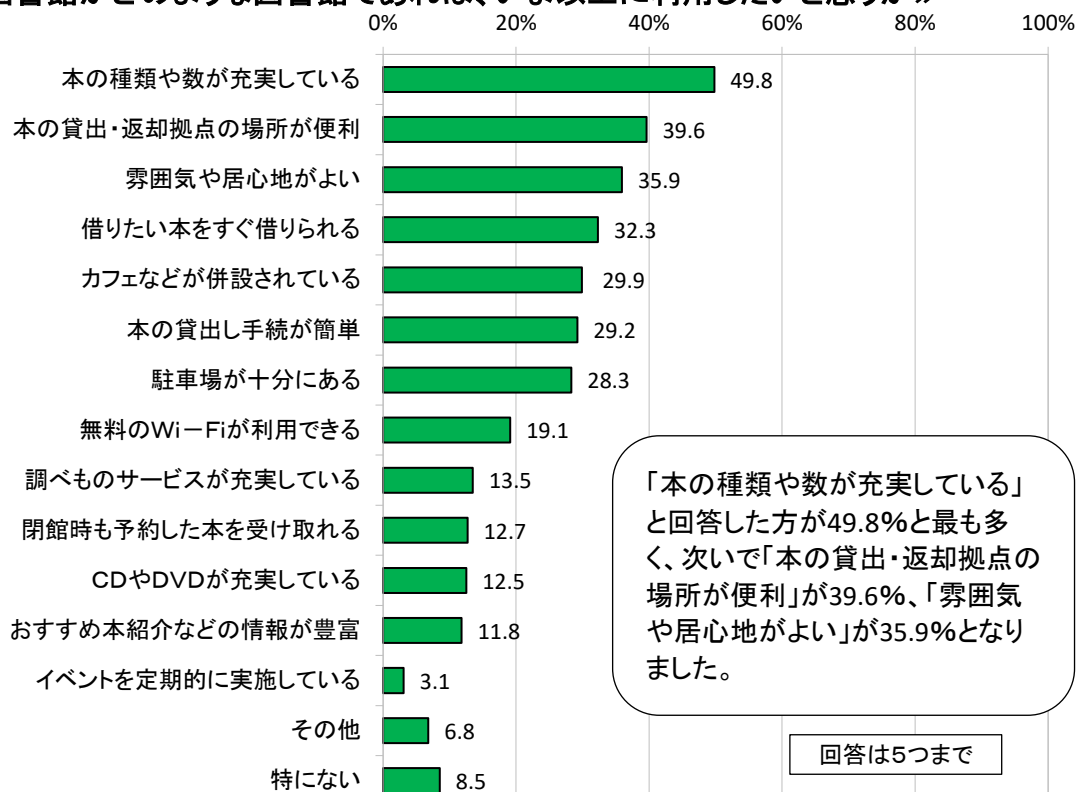


《過去1年間に福岡市内の図書館をどのくらい利用したか》



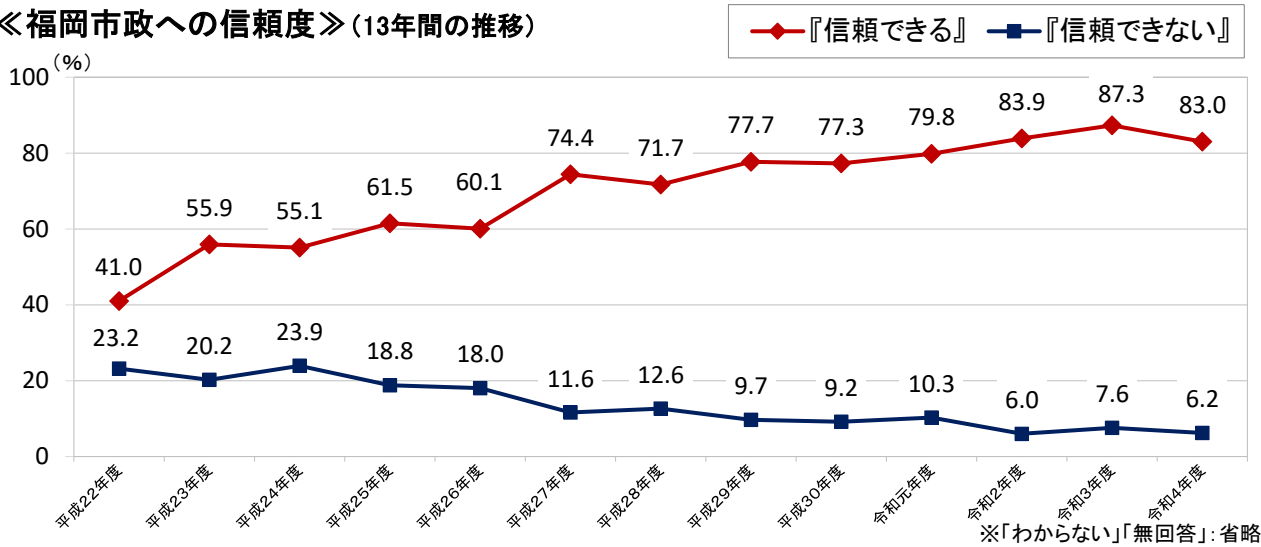
『年に1回以上』利用したと回答した方は29.2%となりました。

《福岡市の図書館がどのような図書館であれば、いま以上に利用したいと思うか》

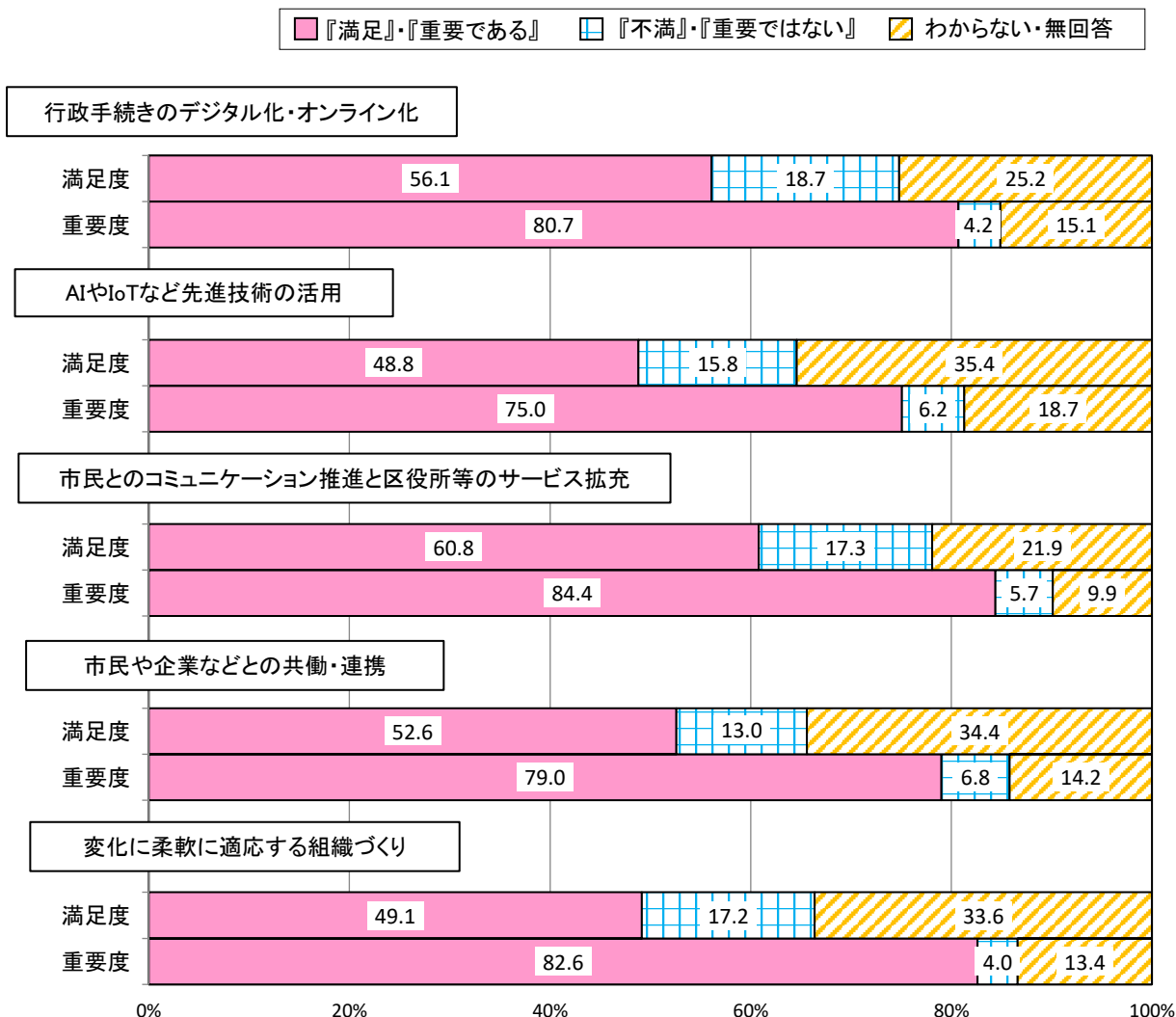


④「福岡市の行政運営の取り組み」について (N=576)

《福岡市政への信頼度》(13年間の推移)



《「効果的・効率的な行政運営」の取り組みについての満足度・重要度》



満足度は「市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充」が60.8%と最も高く、次いで「行政手続きのデジタル化・オンライン化」が56.1%でした。重要度は「市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充」が84.4%と最も高く、次いで「変化に柔軟に適應する組織づくり」が82.6%となりました。